



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月8日

上場会社名 那須電機鉄工株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5922 URL http://www.nasudenki.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)鈴木 智晴
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経理部長 (氏名)杉村 嘉穂 (TEL) 03(3351)6131
 四半期報告書提出予定日 2019年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	10,739	30.1	1,036	361.1	1,051	358.1	4,606	—
2019年3月期第2四半期	8,254	4.1	224	28.5	229	3.1	166	—

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 4,608百万円(—%) 2019年3月期第2四半期 114百万円(953.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	3,948.47	—
2019年3月期第2四半期	142.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	37,521	18,907	49.9
2019年3月期	35,111	14,481	40.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 18,725百万円 2019年3月期 14,273百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	150.00	150.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※ 2019年3月期期末配当の内訳 普通配当100円00銭 記念配当50円00銭

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,800	21.1	1,450	74.9	1,490	95.7	4,700	394.4	4,028.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期2Q	1,200,000株	2019年3月期	1,200,000株
2020年3月期2Q	33,406株	2019年3月期	33,307株
2020年3月期2Q	1,166,636株	2019年3月期2Q	1,166,740株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善が続き内需が底堅く推移したものの、米中貿易摩擦による世界経済の先行きに不透明感が広がり、景気は減速懸念が高まる状況となっています。

当社グループの関連業界におきましては、電力関連では、調達改革によるコスト削減や修繕費・設備投資の減少が続く厳しい状況でありましたが、通信関連では、携帯基地局への投資抑制の下げ止まりや新規参入もあり、全体的に好調に推移し、建築道路関連においても料金所ブースやETC設備、トンネル換気設備などが増加しました。

このような状況のなか、当社グループは、5月に中期経営計画（2019～2021年度）を策定し、「“Change & Challenge” over The Next Decade!」（次の10年にわたる変化と挑戦）を合言葉に業績向上に取り組んで参りました。また、当社旧砂町工場の八千代工場への移転完了により経費の節減や稼働率の向上等、生産の効率化によるコストダウンを深耕しました。

その結果、売上高は107億39百万円（前年同四半期比30.1%増）、営業利益は10億36百万円（同361.1%増）、経常利益は10億51百万円（同358.1%増）と、増収・経常増益を確保し、当社旧砂町工場土地の売却益等の計上もあり、親会社株主に帰属する四半期純利益は46億6百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益1億66百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

（電力・通信関連事業）

金物関係においては、配電用金物では電力各社の修繕費抑制に伴い需要低迷が続いておりますが、携帯基地局への投資抑制の下げ止まりもあり通信用金物に需要が増加したほか、鉄塔関係においても、地域間関係線の増強やメンテナンス工事が堅調に推移しました。

その結果、売上高は70億36百万円（前年同四半期比42.8%増）、セグメント利益は11億76百万円（同344.1%増）となりました。

（建築・道路関連事業）

道路施設機材関係においては、受注環境の持ち直しもあり、ETCガントリーや料金所ブース、トンネル換気設備等の工事件名を積極的に受注しましたが、人件費や外注加工費の増加により減収となりました。

その結果、売上高は22億26百万円（同11.3%増）、セグメント利益は89百万円（前年同期比15.2%減）となりました。

（碍子・樹脂関連事業）

碍子関係においては、高圧碍子類を中心に積極的に受注したものの、樹脂製品の需要が低調でありました。

その結果、売上高は14億76百万円（同11.2%増）、セグメント利益は1億86百万円（同69.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

総資産は、前連結会計年度末に比べ24億10百万円増加し、375億21百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ51億72百万円増加し、188億20百万円となりました。主な要因は現金及び預金が40億78百万円、売上債権が6億51百万円、棚卸資産が6億3百万円増加したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ27億62百万円減少し、187億円となりました。主な要因は土地が16億15百万円、投資不動産が3億46百万円、長期繰延税金資産（「投資その他の資産」の「その他」に含まれている）が5億24百万円減少したことによるものです。

（負債）

負債は、前連結会計年度末に比べ20億16百万円減少し、186億13百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ19億22百万円減少し、88億30百万円となりました。主な要因は未払法人税等が17億96百万円増加し、当社旧砂町工場の土地売却に伴う手付金（「その他」に含まれている）が14億95百万円、土壌・地下水汚染対策費用及び建物解体費用の未払金（「その他」に含まれている）が6億54百万円減少したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ94百万円減少し、97億83百万円となりました。主な要因は社債が3億15百万円増加し、再評価に係る繰延税金負債が4億59百万円減少したことによるものです。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ44億26百万円増加し、189億7百万円となりました。主な要因は利益剰余金が50億57百万円増加し、土地再評価差額金が6億26百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点での連結業績予想につきましては、2019年8月8日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,311,143	8,389,838
受取手形及び売掛金	4,450,574	4,408,372
電子記録債権	423,475	1,116,960
製品	1,724,456	1,931,013
仕掛品	1,623,451	2,066,637
原材料及び貯蔵品	720,044	673,372
その他	395,542	235,368
貸倒引当金	△887	△774
流動資産合計	13,647,800	18,820,788
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,455,798	3,384,333
機械及び装置（純額）	2,235,381	2,044,524
土地	9,145,668	7,530,451
その他（純額）	119,790	157,220
有形固定資産合計	14,956,639	13,116,530
無形固定資産	502,203	480,661
投資その他の資産		
投資有価証券	1,799,048	1,802,348
投資不動産（純額）	2,969,229	2,622,519
その他	1,257,246	692,365
貸倒引当金	△20,938	△13,748
投資その他の資産合計	6,004,586	5,103,485
固定資産合計	21,463,428	18,700,677
資産合計	35,111,228	37,521,466

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,821,278	2,537,759
電子記録債務	1,604,328	1,802,579
短期借入金	1,019,000	720,000
1年内返済予定の長期借入金	1,164,014	872,676
1年内償還予定の社債	460,000	140,000
未払法人税等	86,807	1,882,837
賞与引当金	235,299	288,145
役員賞与引当金	79,500	-
その他	3,281,808	586,018
流動負債合計	10,752,036	8,830,016
固定負債		
社債	1,335,000	1,650,000
長期借入金	3,802,454	3,870,340
再評価に係る繰延税金負債	2,048,347	1,589,242
役員退職慰労引当金	213,627	219,763
退職給付に係る負債	1,979,681	1,993,606
その他	498,926	460,959
固定負債合計	9,878,036	9,783,911
負債合計	20,630,072	18,613,928
純資産の部		
株主資本		
資本金	600,000	600,000
資本剰余金	30,708	50,896
利益剰余金	9,293,881	14,351,455
自己株式	△77,416	△77,896
株主資本合計	9,847,173	14,924,455
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	571,431	576,356
土地再評価差額金	3,839,867	3,213,714
退職給付に係る調整累計額	14,576	10,845
その他の包括利益累計額合計	4,425,875	3,800,916
非支配株主持分	208,106	182,165
純資産合計	14,481,156	18,907,537
負債純資産合計	35,111,228	37,521,466

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	8,254,820	10,739,379
売上原価	6,972,050	8,397,751
売上総利益	1,282,769	2,341,628
販売費及び一般管理費	1,057,954	1,305,012
営業利益	224,815	1,036,616
営業外収益		
受取利息	182	20
受取配当金	33,255	34,445
受取賃貸料	145,949	123,363
その他	19,762	11,400
営業外収益合計	199,150	169,229
営業外費用		
支払利息	36,294	31,639
賃貸費用	112,267	72,751
社債発行費	22,667	9,032
借入手数料	6,698	6,409
その他	16,476	34,486
営業外費用合計	194,404	154,319
経常利益	229,562	1,051,526
特別利益		
固定資産売却益	9,506	5,543,068
関係会社株式売却益	16,999	—
特別利益合計	26,506	5,543,068
特別損失		
事業構造改善費用	9,498	—
減損損失	—	105,466
特別損失合計	9,498	105,466
税金等調整前四半期純利益	246,570	6,489,128
法人税、住民税及び事業税	38,027	1,809,142
法人税等調整額	40,442	63,227
法人税等合計	78,469	1,872,369
四半期純利益	168,101	4,616,758
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,873	10,333
親会社株主に帰属する四半期純利益	166,227	4,606,424

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	168,101	4,616,758
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△49,943	△4,441
退職給付に係る調整額	△3,569	△3,731
その他の包括利益合計	△53,512	△8,173
四半期包括利益	114,588	4,608,585
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	110,107	4,607,618
非支配株主に係る四半期包括利益	4,480	966

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。